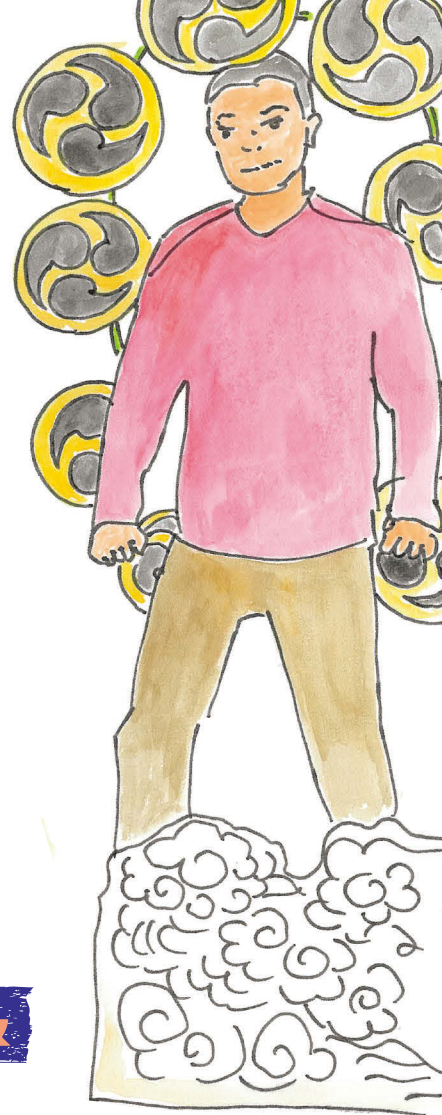




ストレングスが あふれる アクティビティ

プログラムの作り方&
そのまま使える
盛り上がりネタ集



イラスト：木暮明菜

コロナ禍によって、院内外でのアクティビティにも制限がありました。

距離をとらねばならない環境でも盛り上げられるようにと

オリジナリティあふれるプログラムを開発し続けたのが、群馬県立精神医療センターの木暮明菜さんです。

本特集では、

開発の秘話、やってみた手応え、患者さんたちの反応から見えた
“アクティビティプログラムの可能性”をご紹介します。

心身を動かしながら参加してもらうアクティビティ。

そこで出てくる患者さんの個性と魅力は

何物にも代えがたい“ストレングス”であり、リカバリーの手掛かりとなりそうです。

